

テンプレート療法 無料セミナー

2018年10月13日
18:30～20:30
TKP 新宿カンファレンスセンター

講師

前原 潔

大阪歯科大学講師、
神奈川歯科大学助教授を歴任した後
現在は前原歯科診療所院長として
研究・発表・診療を続け、
かみ合わせの大切さと
テンプレート療法の普及に努めている。

NPO 日本テンプレート研究会

〒532-0026
大阪市淀川区塚本5-6-17
TEL : 06-6308-3304
FAX : 06-6301-5349

HP

<http://www.template.or.jp/>

テンプレート療法とは

歯並びと正常なかみ合わせとは、違うものです。歯並びは、あくまでも見かけのもので、必ずしもあごの正しい位置ではありません。それに対し、かみ合わせはあごのずれからあごの周りの筋肉のバランス、および、ボウリングのボールほどの重さのある人間の頭を支えている7個の首の骨からなる頸椎まで影響をおよぼします。

したがって、あごの位置がずれると神経や神経の連係で背骨へ、その周辺の筋肉へと影響が、波及していく事があります。そして、ひどいと頭痛、肩や首の凝り、腰痛、めまい、吐き気、手足のしびれやマヒ、冷え症、記憶力低下、イライラ、視力異常などをひき起こすのです。自律神経失調症もあごの位置異常でおこる事があるのです。

はじめから正常なかみ合わせならば問題はありません。しかし、あごの位置がずれていて、このような症状を引き起こしているのであれば、それをテンプレートを装着・調整することによってからだ全体の不調を改善していこうという治療法です。

参加費無料

まずは基礎を知ってみましょう。大学では習わなかった咬合理論。
当研究会では「かみ合わせと姿勢制御および筋力との相関」について、
1978年から研究を続けております。
今回のセミナーでは、咬合が全身に及ぼす影響や治療について、
臨床データに基づいてお話いたします。

セミナー会場

TKP 新宿カンファレンスセンター／カンファレンスルーム5A
2018年10月13日・土曜日/18:30～20:30（定員：30名）
参加ご希望の方は、お名前・ご連絡先を記載のうえ、
メール（template-t@template.or.jp）
またはホームページ上のメールフォームからお申込みください。